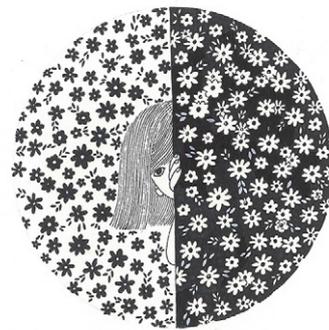


ARTCOURT Gallery

Yagi Art Management, Inc.

OAP ARTCOURT 1F 1-8-5 Tenmabashi Kita-ku Osaka 5300042 JAPAN

Art Court Frontier 2016 #14 展覧会開催のご案内



関西アート界から、若手アーティストを発信します。

今後の活躍が期待されるアーティスト4組によるグループ展を開催します。

2003年よりアニュアルで継続開催し、今年14回目を迎える本展は、美術界の第一線で活躍中のキュレーター、アーティスト、ジャーナリスト、批評家などに「イチオシ!」の出演アーティストの推薦を依頼し、ともに作り上げてゆく展覧会です。

確かな審美眼で選び抜かれた新進気鋭の作家が、瑞々しいエネルギーをぶつけ合う「関西の現在」をどうぞお見逃しなく!

■ 金 サジ(写真)…… 推薦: 高嶋 慈(美術批評/京都市立芸術大学芸術資源研究センター研究員)

近年制作を続ける「物語」シリーズより出展。熊の頭部とチマチョゴリを着た少女の身体が融合した像や、大量のセミの抜け殻の山から伸びる美しいハスの花など、人間/動物、動物/植物、生/死といった境界が混ざり合う金の作品は、自身が身を置く複数の東アジアの神話や民話、祭礼、衣装などの国家や民族に直結する象徴的な事物が混じり合い、さらに作家自身が見た夢や空想といった私的な記憶も織り交ぜられて、多層的なイメージへ帰結します。公私の断片的な象徴性と謎を合わせ持ったイメージは様々な連想を誘い、偏狭な枠組みを自由に往来し、それぞれを結びつけてゆきます。

■ 迫 鉄平(映像、写真)…… 推薦: 表 恒匡(フォトグラファー)

映像「Made of Stone」シリーズの新作を出展。本作にはストーリー性は無く、独立した1枚ずつの「写真(スナップショット)」として3~5分程の短いシーンが構成されています。スナップショットは作家の視点で切り取られた「決定的瞬間」が現れる撮影手法ですが、迫はこの決定的瞬間に幅を持たせることで、作家と被写体から演出を排除し、正に「あるがままの姿」を捉えることに挑戦しています。新たな写真表現の開拓として注目を集め、同作にて、2015年キャノン写真新世紀展グランプリを受賞。

■ 水垣 尚(インスタレーション)…… 推薦: 堀尾 貞治(アーティスト)

水垣尚は、菓子箱、ペットボトルのキャップ、トイレトペーパーの芯などが敷き詰められた床を、電動のぬいぐるみが掻き分けながら進むインスタレーションや、虫ピンで壁面に留めた無数のスパンコールを団扇で扇ぎ、視覚的な変化とシャラシャラと心地良い音を生み出す平面作品など、身近な素材にユーモアとアイロニーを漂わせながら別の機能を持たせ、そこへ鑑賞者が介入する作品を多く手掛けてきました。本展では、ビニールを張った木枠の上に立ち、自重によってゆっくりと落下するパフォーマンスと、大型平面作品を出展します。

■ 鷺尾 友公(絵画)…… 北出 智恵子(金沢21世紀美術館学芸員)

鷺尾友公は独学で絵画を学び、出会った人物や事象などその時々々に享受した事柄と関わり合いながら、イラストレーションやグラフィックデザイン、8mmフィルムの制作など多岐に亘る活動を展開し、人間の自由な行為として表現します。本展では、展示空間を物語の中に見立てて展開します。輝く一つ目を持った踊り子、人間の手に目がついたキャラクター。奇妙で愛らしい鷺尾の作品は、大胆な構図と繊細な書き込み、暖かく親しみやすい線など、高度な構成力に裏打ちされた引力で鑑賞者を強く惹きつけ、想像力を刺激します。

(*敬称略)

images:左より | 迫鉄平、水垣尚、鷺尾友公、金サジ

【展覧会概要】

展覧会タイトル: Art Court Frontier 2016 #14

会 期: 2016年8月20日(土) ~ 9月24日(土)

*日・月・祝 休廊

会 場: アートコートギャラリー (大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F)

開廊時間: 11:00~19:00 (土曜日は~17:00)

出展作家: 推薦者4名による推挙により各1作家, 計4作家を選出 *別紙参照

◆ 関連イベント: 8月20日(土)

ギャラリートーク: 15:00 ~ 16:30

(出展作家によるプレゼンテーション +
推薦者とのディスカッション)

*参加費500円 (ドリンクサービス有、要予約)

レセプション: 16:30 ~ 18:00

主 催: アートコートフロンティア展開催実行委員会、アートコートギャラリー

協賛・協力: 三菱地所株式会社、三菱マテリアル株式会社、三菱地所プロパティマネジメント株式会社 他

認 定: 公益社団法人企業メセナ協議会



※ビジュアル資料ご希望の方は、お気軽にお問合せ下さい。

お問い合わせ: アートコートギャラリー (灰田) 〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-5 OAPアートコート1F
E-mail: info@artcourtgallery.com URL: www.artcourtgallery.com TEL: 06-6354-5444 FAX: 06-6354-5449

01 金 サジ

Sajik Kim

1981 京都生まれ
2005 成安造形大学デザイン科写真クラス卒業

写真

| 個展 |
2016 STORY (アーツスペース虹/京都)*予定
2015 STORY (アーツスペース虹/京都)
2012 かわいて、またぬれる (gallery PARC/京都)
2011 瑠璃も玻璃も照らされている (立体ギャラリー 射手座/京都)

推薦者

高嶋 慈

美術批評/
京都市立芸術大学
芸術資源研究
センター研究員

| グループ展 |
2015 アワーズカリグラシマガジンと50人のクリエイター展、展示、トークショー
参加(無印良品グランフロント大阪 Open MUJI・大阪)
2014 京都の風景(京都芸術センター/京都)
釜山ビエンナーレ アジアンキュレイトリアル展(韓国/釜山)



《少女》| 2013

02 迫 鉄平

Tepei Sako

1988 大阪生まれ
京都精華大学大学院芸術研究科博士後期課程在籍

映像

| 個展 |
2015 Fantasy Black Channel (KUNST ARZT, 京都)

推薦者

表 恒匡

写真撮影業

| グループ展 |
2016 ストープリーグ 2016 (Division / VOU, 京都)*二会場同時開催
*加納俊輔、上田良との共同ユニット THE COPY TRAVELERS による作品展
2015 Thinking Print vol.4 コラージュと版画、そして写真
(京都嵯峨芸術大学附属ギャラリー、京都)
THE COPY TRAVELERS by THE COPY TRAVELERS
(NADiff Gallery、東京)*加納俊輔、上田良との共同ユニット「THE COPY TRAVELERS」による作品展
写真新世紀 東京展 2015(ヒルサイドフォーラム、東京)



《Made Of Stone》| 2014

03

水垣 尚

Hisashi Mizugaki

1971 兵庫県生まれ

インスタレーション

| 個展 |
2014 遠隔操作*個展&グループ展(スペース御蔵跡、大阪)
2013 個展(ビストロ・ハル、京都)
音(アトリエ2001、神戸)
2012 「 」(Barメタモルフォーゼ、西宮)

推薦者

堀尾 貞治

アーティスト

| グループ展・イベント |
2016 水垣尚・岡本和喜展(2kw Gallery、大阪)
位置展(ルネッサンス・スクエア、姫路)
10人のオブジェ展(アトリエ苺小屋、神戸)
2015 こどもの日をお祝いして(自宅前、神戸)
水垣尚・岡本和喜展(In front of DADA、箕面)
ザ・パクルス「トーチンボール展」(アーツスペースかおる、神戸)
12人の表現「新技法」展(LADSギャラリー、大阪)
のせでんアートライン2015「13」
2014 ザ・パクルス「地球noノドチンコ」(アーツスペースかおる、神戸)
ふくやまアート・ウォーク(広島)*ザ・パクルスとして参加
未完成(ストリート・ギャラリー、神戸)
ザ・パクルス「同じ素材を使って」(Barメタモルフォーゼ)
*ザ・パクルス:ワダコウゾウ・ミズガキヒサシによるユニット



《The 草 Show》| 2015

04

鷺尾 友公

Tomoyuki Washio

1977 愛知県生まれ
1996 愛知県立愛知工業高校デザイン学科卒業

絵画、立体

| 主な展覧会・イベントなど |
2016 Very Addictive—Re-Extension of Aesthetics in Daily Life
(銀川当代美術館、銀川、中国)

推薦者

北出 智恵子

金沢21世紀美術館

2015 PMAKURI HIROGERU EN LA HABANA
(CASA DE ASIA、パハマ、キューバ)
インバーダーラダトーム (spazio rita、愛知)
ウォーホルの日記 (ON READING、愛知)
2014 栗津潔、マクリヒロゲル「美術が野を走る:栗津潔とパフォーマンス」
(金沢21世紀美術館)
2011 NIXON ART MOSH(BA-TSU ART GALLERY、東京)
2007 THIS WORLD (CLASKA & 55DSL、東京)
2006 UNSEEN PARK(Taipei Children's Recreation Centre、台北)
2003 Plastic Particles (adidas flagship store、ベルリン、ドイツ)

